【香川県】

「令和８年度香川県公立学校教員採用選考試験」より

問 題

問題18　北海道本島の北東に連なる歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島は、北方領土とよばれている。次のA～Dの文は、北方領土周辺の国境の変遷についてそれぞれ説明したものである。A～Dの出来事が起きた順に並べたものとして適切なものはどれか。あとの①～④から一つ選んで、その番号をマークせよ。解答番号は 18 。

A　日本は、ロシアとの日露和親条約において、当時自然に成立していた択捉島とウルップ島の間の国境をそのまま確認した。
B　日本は、サンフランシスコ平和条約により、ポーツマス条約で獲得した樺太（サハリン）の一部と千島列島を放棄した。
C　日本は、樺太・千島交換条約により、千島列島をロシアから譲り受けるかわりに、樺太（サハリン）全島を放棄した。
D　日本は、日露戦争後のポーツマス条約において、ロシアから樺太（サハリン）の北緯50度以南の部分を譲り受けた。

①　A→B→C→D　　②　A→B→D→C　　③　A→C→B→D　　④　A→C→D→B

解 答

問題 18　④